

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターうべつくし園（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月20日		～	令和 7年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53人	(回答者数)	34人
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月20日		～	令和 7年 2月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数)	9人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・山口県や宇部市、美祢市から3事業（発達障害児者及び家族支援事業//学童保育巡回アドバイザー事業）を受託しており、様々な地域支援活動を行っています。	・障がいのあるお子様や成人の方が、その人らしくありのままで過ごせるように配慮しています。また、地域イベントや来園交流などを利用した、地域の人たちとの交流の機会を出るだけ多く持てるように工夫しています。 ・今年度から子育て支援センターでの相談会を開始し、より地域に根ざした事業所を目指しています。	・地域支援をより充実し、気軽に相談してもらえる事業所にしていくため、子育て支援センターでの相談会を定期開催したり、イベントや研修会等を充実させ、障がいの有無に関わらず、誰もが同じ活動ができる内容を考えていきたいです。
2	令和4年度から、多機能型事業所となったため、幼児期だけでなく、成人期になって同じ場所で馴染みの仲間と過ごすことができます。またそれぞれのライフステージに合わせたサービスが受けられます。	・幼児期は、自己肯定感やスモールステップ、コミュニケーションの楽しさ、体幹の育ちに着眼して療育を行っています。 ・小学生～中高生は、年齢や特性などに合わせた活動内容を提供し、余暇の充実や将来を見越した活動内容に配慮しています。 ・成人期は、生産活動や潤いのある生活を大切にした活動内容になっています。 ・職員間の情報共有もしやすく、一人ひとりに合わせた支援を職員間で統一することが可能です。	・地域のお子様や住民の方との交流の機会を定期的に設け、障害の理解に繋げたいです。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の場所を知らない人がおられる。 ・地域資源を活用した活動が少ない。	・事業所の設置地域は中心地から離れている上に、交通の便が悪い。 ・住宅街の中に事業所があり、スーパーやコンビニから離れているため、買い物学習等の活動が取り入れにくい。	・事業所紹介のチラシ等を配布し、周知する。 ・出来るだけ、地域資源を活用したカリキュラムの作成。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援センターうべつくし園（放課後等デイサービス）					公表日	令和7年3月10日	
		利用児童数	53人		回収数	34枚		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30人	3人	0人	1人	園庭があるので、外遊びは充実していると思う。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14人	9人	4人	7人	少なく感じる。もう少し多い方が安心。送迎時や電話時に忙しそうだと感じる。もう少し人を増やしてほしい。	職員の基準配置はされているので、職員の動線や動き方を見直します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20人	4人	0人	3人		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27人	3人	2人	2人	心地よいとは言いがたい。人手が足りていない感を感じる。靴下が真っ黒で帰ってくる。	毎日の掃除時間を確保できるようにします。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25人	5人	0人	4人	知らない先生だけで見守っているところを見かける。	全職員と保護者様とのコミュニケーションがとれる機会をつくることで、安心していただけるようになります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26人	2人	0人	6人		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28人	3人	0人	3人		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26人	3人	0人	5人		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27人	3人	0人	3人		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22人	3人	2人	7人		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11人	9人	2人	12人		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31人	1人	1人	1人		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32人	0人	0人	2人		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	27人	4人	0人	3人		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	30人	4人	0人	0人		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29人	3人	0人	2人	送迎時にその日の様子を聞くことはできるが、面談はない。	定期的な面談をおこないます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31人	1人	0人	1人	されている職員とそうでない職員の差があるように感じる。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19人	6人	1人	8人		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27人	3人	0人	4人		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29人	3人	1人	1人		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	31人	2人	0人	1人		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	31人	1人	0人	2人		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17人	4人	0人	12人		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16人	5人	0人	14人		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26人	3人	2人	3人		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27人	2人	2人	3人		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	30人	2人	0人	2人		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	32人	2人	0人	0人		
	29	事業所の支援に満足していますか。	27人	6人	0人	1人		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターうべつくし園（放課後等デイサービス）				公表日	7年3月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3人	5人	パーテーションで区切るなどしている。	重度と軽度の障害のある者が一緒のスペースですごしているため、支援が行き届かない。部屋数が足りない。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1人	7人	学生サポーターの活用。	個別対応が必要な児童が多いため、全然足りていない。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7人	1人	スロープや手すりなどが設置され、身障トイレなども設置されている。	設備は元保育園当時のままなので、身体の大きい中高部は使いづらい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7人	1人	空気の入れ替えを行っている。	床や壁の落書きがとれない。エアコンがカビだらけ。掃除の時間がない。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6人	2人		個別に使える部屋が少ない。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4人	4人		非常勤職員は参画していない。情報共有の場がない。定期的に連絡会議等を行ってほしい。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3人	4人			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5人	4人		非常勤職員が出席するものではなく、常勤職員のみ。その後報告もなし。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3人	4人			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7人	1人			
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3人	4人			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6人	2人			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6人	2人		非常勤職員との情報共有が難しい。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4人	4人		非常勤職員とコミュニケーションをとる時間がなく、打ち合わせをする時間もない。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3人	6人			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4人	3人			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4人	4人		時間に追われて個人で立てることが多くなっている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5人	2人	外出や室内活動などのバランスを考えて立てている。	同じ活動を繰り返しており、工夫が足りていない。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5人	2人		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5人	4人	活動予定、出席表や送迎表の活用。	ミーティングノートで確認している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5人	4人	ミーティングや連絡ノートの活用。	振り返りを行う時間がとれないことがある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4人	3人		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5人	2人		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	2人	5人		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6人	1人		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6人	2人		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4人	3人		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7人	1人		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5人	3人	必要な場合のみしている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5人	2人	希望された場合のみしている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2人	4人		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1人	6人		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2人	4人		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7人	2人	面談や送迎時に保護者と直接話している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3人	4人		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5人	2人		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7人	1人		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6人	1人		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7人	1人		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2人	5人		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6人	1人		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7人	1人	アプリを使って、一斉送信してお知らせしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8人	0人		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7人	1人		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7人	0人	年に1回、地域の方も参加できるイベントを行っている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3人	4人		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5人	2人	定期的に地震、火事の発生に備えた避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7人	2人		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5人	3人		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2人	5人		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2人	5人		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5人	2人		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8人	0人	年に2回に虐待研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6人	2人			